

科学技術と現代社会

Science & Technology, Today

前期・火曜・3時限・教養展開E・H51 (2,3週はD51)

国際現代社会、ICT、持続可能性、
イノベーション、…、未来
課題はチャレンジ。語り合い、
その方向性を探し出そう



暮らしを変える科学技術の表情とカタチ

<http://prezi.com/gxxih509fa4q/edit/#12220166879>



(2,3週はD51)



【目的・目標】 現代社会において科学技術は、空気のような存在ですが巨大の存在でもあります。この授業では、科学技術と現代社会との関わりについて、多面的にその表情を呈示します。これにより科学技術についての光と影の両面に着眼し、過去から未来への動線について知ることを目標とします。これにより、受講生自身が、科学技術 vs 現代社会の関わりについて自身の考えを、人に語れるようになることを目標とします。

【内容】	ねる	【佐藤	【近藤
・1回 イントロダクション、科学技術連関			
・2回 国際現代社会と次世代をつくる若者に求められる視点とは？(課題発見)			
・3回 国際現代社会と次世代をつくる若者に求められる視点とは？(課題解決)			
・4回 イノベーションと科学技術(過去から未来を訪ねる)			
	・5回	フューチャーセンター (Future Center の胎動)	【近藤]
	・6回	コンピュータ社会の裏側 (ICT 社会と巨大プログラム開発)	【西畑]
	・7回	個人情報と管理	【小高]
	・8回	ブルネルと空気鉄道	【阿藤]
			【佐藤]
			・9回 鉄道と環境技術
			・10回 鉄道技術開発動向
			・11回 鉄道と社会、自動改札システム
			・12回 イノベーション・シンキング (発想を変える)
			【佐藤]
			・13~15回 受講生によるプレゼン

【講義担当・コーディネーター・連絡先】 佐藤建吉 (工学部)、ksato@tu.chiba-u.ac.jp